

多言語多文化研究に向けた複合型派遣プログラム  
派遣先機関等利用マニュアル

2012年 10月 26日

派遣者氏名（専門分野）	藤田 智子	（	社会学	）
-------------	-------	---	-----	---

派遣期間	2012年 7月 25日	～	2012年 9月 26日
------	--------------	---	--------------

派遣研究機関

国	都市	訪問機関
オーストラリア	メルボルン	The Royal Women's Hospital Archives (321 Cardigan St, Carlton)

利用マニュアル（利用申請に必要な書類、手続き、リサーチ方法を記入）

アーカイブス訪問

アーカイブスで資料を閲覧するには、まずアーカイビストの Robyn Waymouth に連絡をする。その後、所属先からの公式な手紙（研究内容等を含む）をアーカイビストあるいは病院宛てに送付する。研究内容によっては、病院の倫理委員会から承認を得る必要がある。

アーカイブスは、メルボルン CBD の北東、Swanston 通りを挟んでメルボルン大学パークヴィル・キャンパスの向かい、Royal Dental Hospital の北に位置する。Royal Women's Hospital は 2008 年に現在地（パークヴィル）に移動したが、アーカイブスはまだその跡地にある。Swanston 通りからは、Royal Dental Hospital の北側の路地（Swanston と Cardigan をつなぐ道）に入り、左折すると入口につながる小道に出るので、あとは標識に従って進む。

訪問できる日を、事前にアーカイビストに確認し、訪問日時（特に初日）や予定を伝えておくこと。アーカイビストは特段の事情がない限り、基本的には調査者の予定に合わせてくれる。今回の派遣では、ほぼ毎日朝 10 時 30 分から調査を始めた。

資料の閲覧

資料の一部は、下記ホームページにリスト化されているが、公開されていないリストも多く、まだアーカイブ化されていない資料もあるので、基本的にはアーカイビストの協力を得ながら閲覧する。遠隔地に保管されている資料もあるため、特にそれらに関しては、早めに取り寄せの手配をアーカイビストに依頼する必要がある。資料の取り置き等は、とてもフレキシブルで、帰る前にアーカイビストに口頭で依頼すればよい。

アーカイブスへの荷物の持ち込みは基本的には自由であるが、資料閲覧時にはペンは使用できないので、鉛筆またはコンピュータを使用する。

無線 LAN サービス等はない。

資料の複写

デジタルカメラを持参すれば、資料を複写することが可能である。

資料へのアクセス・ガイド

■ <http://www.thewomenshistory.org.au/history/guides/general/hdms.htm>（2012年10月30日閲覧）

このサイトから、資料の一部のリスト等にアクセスできる。またアーカイビストの名前をクリックすると、電子メールを送信することが可能である。